

# 2007年度 社団法人 天草本渡青年会議所 委員会年間事業報告書

委員会名：リニューアルプランニング委員会

担当副理事長名：松下克己

委員長氏名：田中大地

副委員長氏名：小山裕士

委員氏名：錦戸洋一 中田勝也 池田正志 原田竜一 倉田崇

## ・ 事業名【ブロック大会の準備】

### 1. 事業目的

2008年度、当LOMでのブロック大会開催を目指す。開催が決定次第、綿密な準備に着手する。

### 2. 実施日時・場所

通年

### 3. 参加人員

第40回熊本ブロック会員大会		キャラバン	
(外部)関係諸団体	名	(外部)関係諸団体	名
(内部)理事・役員	23名	(内部)理事・役員	110名
メンバー	16名	メンバー	49名
その他	名	その他	名
合計	39名	合計	159名

### 4. 事業内容

- (1)立候補届出書提出
- (2)ブロック大会でのブース出店
- (3)地区大会でのブース出店
- (4)キャラバン

### 5. 手段

- (1)立候補届出書類等の作成・提出
- (2)横断幕、登り旗等を作成しPRする
- (3)例会各種大会においてキャラバンを行う

### 6. 成果

熊本ブロック会員大会立候補届出書の作成から提出まで、委員会内で協議して良いものができた。それを例会等で発表したり、理事長挨拶などで取り上げていただいたことは、来年主管であることのメンバーへの意識啓発となった。また、宇城大会でのブース出店においてメンバーで手分けして作業を行い、各テーブルへたこ万の配付したことで天草本渡をPRすることができた。

本年度中に全12LOMへキャラバンでPRする事ができた。

#### 7. 引継事項

全メンバーへの意識啓発が大切である。来年の大会の集客や各部会の働きは、メンバー一人ひとりが自分のこととして捉えなければ成功へは導けない。大会主管であることの責任を全メンバーが感じるように、早い段階で意識改革が必要である。

キャラバンの燃料費等の計上については、委員会でよく検討してください。

懇親会でのブース出店等は、作業時間を決めて交代するなどの工夫をしてメンバー全員が交流の場に参加できるように検討してください。

#### . 事業名：【45周年事業の準備】

##### 1. 事業目的

次年度、45周年を迎えるに当たり、どのような周年事業であるべきかを調査・研究して整え次年へ引き継ぐ。

##### 2. 実施日時・場所

通年

##### 3. 参加人員

(外部・内部)関係諸団体 143名

(内部) 理事・役員 23名

メンバー 54名

その他 名

---

合計 220名

##### 4. 事業内容

(1)メンバーへのアンケート調査

(2)各LOMへのアンケート調査

(3)あしなみの収集・事務局整理

##### 5. 手段

(1)過去の事業や他LOMの周年事業を検証・協議

(2)アンケート調査

##### 6. 成果

対内：メンバーアンケート調査や他LOMの周年調査結果を資料として引き継ぐことが出来た。

対外：12LOMのアンケート調査に伴う電話でのやり取りや、アンケートそのもので周知に繋がった。

#### 7. 引継事項

シニアクラブのご意見も伺って45周年を組み立てて下さい。  
名寄JCや来賓など案内範囲は執行部とよく検討して下さい。  
アンケート調査を行いましたので参考にして下さい。

#### シニアクラブご意見

0周年を盛大に行えば、05周年は行わなくて良いのではないのでしょうか。

05周年は、内部的に式典だけ行い天草本渡JCの歴史や絆の再確認のような場にしてはどうでしょうか。

45周年は、冠事業を行いPRしてはどうでしょうか。

友好JCである名寄JCとの関係も十分考慮し取り組んでください。

50周年のPRも兼ねて、対外的にも盛大に行ったほうがよいのではないかと。

現役メンバーの意向に委ねることが、その時代に適したものになります、45年の歴史を踏まえながら青年としての英知と勇気で頑張ってください。

#### 事業名：【市民憲章の構想】

##### 1. 事業目的

本渡市民憲章を築き上げた先輩方の志を引き継ぎ更には、この地域を担う若者として天草市の発展を願い、天草市民憲章を構想する。

##### 2. 実施日時・場所

通年

##### 3. 参加人員

(外部)関係諸団体	7名
(内部)理事・役員	23名
メンバー	54名
その他	名
合計	84名

##### 4. 事業内容

- (1)各地の市民憲章を調査
- (2)各種団体への働き掛け
- (3)要望書の作成

##### 5. 手段

- (1)県内市民憲章の調査研究
- (2)各種団体のアドバイスを仰ぎながら行政へ働きかける
- (3)要望書の提出

6 . 成 果

対内：市民憲章構想委員会（仮）の発足へ向けて、市民の先頭に立って天草の未来のための一歩を踏み出すことができた。

対外：各種団体に働きかけ、多数の賛同を得ることが出来たことは、青年会議所の社会開発事業を感じとって頂いたことだと思う。

7 . 引 継 事 項

要望書を受けて、行政より協力依頼があるはずですが、中心的な役割で行政や他団体を牽引して下さい。

我々の市民憲章活動運動は、全メンバー共通の想いとして発信しているので、全メンバーへ浸透させる手段として総会にはかることを検討して下さい。

. 事 業 名：【各種大会、周年事業への参加推進】

1 . 事 業 目 的

2008年度、当LOMでの大会(予定)・周年に、他LOMから多数の参加を促す事が出来るように信頼関係築く。また、当LOMに活かされるよう体験・観察し学ぶ。

2 . 実 施 日 時・場 所

通年

3 . 参 加 人 員

(外部)関係諸団体	名
(内部)理事・役員	23名
メンバー	54名
その他	名
合 計	77名

4 . 事 業 内 容

(1) 各種大会、周年事業への参加呼掛け

5 . 手 段

(1) 執行部と協力しながらメンバーへの参加を呼びかける

(2) 年間を通した出欠表を作成し事務局に掲示する

6 . 成 果

菊池・玉名 JC の周年事業、ブロック大会 IN 宇城、地区大会 IN 都城その他全国大会などに多数のメンバーが参加し各地で友情が芽生えたと思わ

れます。その友情のもと、当 LOM での大会・周年には、より多くの参加が期待できます。また、菊池・玉名 JC の周年事業、ブロック大会 IN 宇城、地区大会 IN 都城その他全国大会などを体験したことで、当 LOM での大会・周年を組立てる上での貴重な経験となりました。

#### 8. 引継事項

全体的に発信する参加呼掛けも大切だが、個人的に呼掛けすることもこうかてきです。

出欠表を作成しましたが、参加者の書き込みに労を要しました。委員会独自の参加者名簿等を作成保管し、大会後はすぐに書き込み記入漏れの無いように計画して下さい。

### 事業名【会員拡大事業】

#### 1. 事業目的

< 対内 >

(社)天草本渡青年会議所の維持・成長のため、新入会員 17 名入会を目標に各委員会、全メンバー一丸となって会員拡大を行う。同じ志を持つ仲間を増やし、LOM の活性化を図り、創立 50 周年時には会員 100 名を目指す。

< 対外 >

JC のしおりを作成して会員拡大を行うことで、候補者や地域の方々に(社)天草本渡青年会議所の活動を理解していただく。また会員拡大によって今まで以上に様々な JC 活動が行える。

#### 2. 実施日時・場所

通年 LOM エリア全域

#### 3. 参加人員

(外部)関係諸団体	1名
(内部)理事・役員	23名
メンバー	54名
その他	名
合計	78名

#### 4. 事業内容

- (1) 会員拡大活動の推進
- (2) JC のしおり、企業リストの作成
- (3) 会員拡大会議の実施

## 5. 手 段

- (1) 新入会員目標を当委員会 3 名、執行部・各委員会(7)が 2 名の合計 17 名とする。
- (2) 目標達成日を 7 月 13 日までとする。
- (3) JC のしおりを作成し、(社)天草本渡青年会議所の活動を理解していただき、入会の促進を促す。
- (4) 企業リストを作成し、何処に候補者が要るかを理解して会員活動をすることで次年度以降にも繋がっていく。
- (5) 各委員会の副委員長さんに当委員会とのパイプ役になっていただき、委員会開催前に候補者の進捗状況を確認し、その情報を全メンバーに目に見える形で発信する。
- (6) 全メンバーに候補者が入会したいと思うような魅力ある団体にならなければいけないという意識を持って JC 活動をしていただく。
- (7) 毎月の例会にて委員会毎の進捗状況を発表させていただき、全メンバーが常に会員拡大の意識を持ち続ける。
- (8) 全メンバーが「創立 50 周年時会員 100 名」を常に意識し、今後の成長を考えることで様々な人材が必要という気持ちを持っていただく。

## 6. 成 果

- (1) 全メンバー、各委員会の御協力のもと、たくさんの候補者情報を頂き勧誘を行うことが出来、17 名という目標以上の新入会員を迎える事が出来た。
- (2) 勧誘時に「JC のしおり」や「在籍メンバー一覧」を持参して行うことが出来、候補者に対して「どの会社の誰がいるのか？」や JC 活動の中身を理解していただき、スムーズな勧誘が行えた。

## 7. 引 継 事 項

- (1) 会員拡大は委員会が行うのではなく、全メンバーが行う全体事業です。そのことを常に意識付けし、候補者状況をこまめに発信していき、全メンバーに行動していただくよう働きかけて下さい。
- (2) 今年までに挙がっている候補者シートをまとめています。次年度へそのまま引き継いで頂きたいと思いますので活用して下さい。
- (3) 企業リストを作成しましたが、有効に活用せずに終了しました。何処に候補者がいるのかを知ることは勧誘がスムーズに行えますので、有効に活用して頂きたいと思います。また、JC のしおりも 80 部程度残っていますので活用していただけたら幸いです。
- (4) 熊本ブロック内で会員数 NO2 の LOM になりましょう。

・ 事 業 名 【 例 会 議 事 録 の 作 成 保 存 】

1 . 事 業 目 的

( 対 内 )

例会での発言者の意図が正確に伝わるような議事録を作成し、正確な資料として記録を残す。

( 対 外 )

関係機関に提出する必要があるため。

2 . 実 施 日 時 ・ 場 所

通年 ( 例 会 開 催 時 ) ・ 例 会 会 場

3 . 参 加 人 員

( 外 部 ) 関 係 諸 団 体 名

( 内 部 ) 理 事 ・ 役 員 名

メンバ ー 名

そ の 他 名

---

合 計 名

4 . 事 業 内 容

( 1 ) 例 会 議 事 録 の 作 成

5 . 手 段

( 1 ) 議 事 録 に つ い て は 、 メ ン バ ー が 手 分 け し て テ ー プ 及 び レ コ ー ダ ー に よ り 、 効 率 的 に 作 成 す る 。

6 . 成 果

( 1 ) I C レ コ ー ダ ー を 活 用 す る こ と に よ り 、 委 員 会 メ ン バ ー で 手 分 け し て 、 正 確 な 資 料 と し て 議 事 録 を 残 す こ と が で き た 。

( 2 ) 翌 例 会 時 に 議 事 録 を 回 覧 す る こ と に よ り 、 出 席 で き な か っ た メ ン バ ー に も そ の 様 子 を 少 し で も 伝 え る こ と が で き た 。

7 . 引 継 事 項

( 1 ) 次 年 度 か ら は 、 例 会 議 事 録 担 当 委 員 会 に お い て 、 電 子 デ ー タ の み を 作 成 し 、 総 務 担 当 委 員 会 に 提 出 、 ( 議 事 録 を 作 成 後 、 電 子 デ ー タ に て 総 務 担 当 委 員 会 に 提 出 ) 印 刷 は 総 務 担 当 委 員 会 が ま と め て 行 う よ う に し て く だ さ い 。

## 委員会開催報告

回数	開催日	委員会開催場所	内 容	出席	欠席	出席率
1	06-10-13	JC会館	年間事業計画他	6	0	100%
2	06-10-24	"	年間事業計画他	4	2	66.6%
3	06-11-7	"	各事業計画他	3	3	50.0%
4	06-11-28	"	各事業計画他	2	4	33.3%
5	06-12-7	"	各事業計画他	5	1	83.3%
6	06-12-18	"	各事業計画他	5	1	83.3%
7	07-1-9	"	4 5周年準備事業他	4	1	80.0%
8	07-1-17	"	4 5周年準備事業他	5	5	100%
9	07-1-23	"	市民憲章の構想他	5	5	100%
10	07-2-14	"	市民憲章の構想他	4	1	80.0%
11	07-2-21	"	市民憲章の構想他	2	3	40.0%
12	07-3-17	"	市民憲章の構想他	5	0	100%
13	07-3-23	"	市民憲章の構想他	4	1	80.0%
14	07-4-3	"	市民憲章の構想他	4	1	80.0%
15	07-4-15	"	市民憲章の構想他	3	2	60.0%
16	07-4-19	"	市民憲章の構想他	5	0	100%
17	07-4-23	"	市民憲章の構想他	4	1	80.0%
18	07-5-17	"	ブロック大会準備事業	4	1	80.0%
19	07-6-1	"	ブロック大会準備事業	5	0	100%
20	07-7-5	"	ブロック大会準備事業	4	1	80.0%
21	07-7-25	"	ブロック大会準備事業	4	1	80.0%
22	07-8-7	"	市民憲章の構想他	4	1	80.0%
23	07-8-23	"	市民憲章の構想他	3	2	60.0%
24	07-9-7	"	市民憲章の構想他	4	1	80.0%
25	07-9-12	池田商店会議室	市民憲章の構想他	6	1	85.7%
26	07-10-22	牛深商工会議所3F	市民憲章の構想他	3	4	42.8%
27	07-10-30	JC会館	市民憲章の構想他	6	1	85.7%
28	07-11-30	"	事業報告書	4	3	57.1%
29						%
30						%

### 委員長所見

例年に無い事業に携わることができ、委員長としてまた、委員会メンバーにとって大変貴重な経験をさせていただきました。

特に、市民憲章の構想については、青年会議所たる活動ができ公益性を備えた素晴らしい事業へ発展したことが何より印象強いです。行政そして他団体への働きかけを行うなかで、快く我々に耳を傾けてくださったことを振り返ると、先輩方が築きあげられた(社)天草本渡青年会議所会員であることを誇りに思います。牛深JC及び各種団体と共に、市民憲章の構想として大きな運動となりました。その運動の発端としての活動は、理事長をはじめメンバーにとって大変な労力を伴いましたが、青年会議所として最たる活

動であったと思います。

準備事業では、何を準備して良いものか委員会メンバーで頭をひねりましたが、必然的にやるべき事が次から次へと見出され、全メンバー協力のもとやり遂げることができました。

RP委員会の今年1年が、来年のブロック大会・45周年・市民憲章の構想へ大きな役割を果たす事を確信し、メンバー皆さんのあたたかいご協力の賜物であったと感謝申し上げます。1年間、本当にありがとうございました。

#### 担当副理事長所見

田中委員長を中心に一年間大変お疲れ様でした。

入会3年目で初理事の委員長にJCの今後を担う重要な職務をチャンスとして与えられました。委員会スタートと同時に取り組んだ『第41回熊本ブロック会員大会』の立候補所信の作成は年末年始も関係なくLOMの情熱と天草の特徴をふんだんに織り込み作成して頂きました。

この情熱は9月にスタートした全LOMキャラバンまで続き、多くのメンバーでキャラバンが出来たことは、(社)天草本渡青年会議所は本気で取り組んでいる事を全LOMに周知できたと思います。

市民憲章については、先輩方が制定に携わった経緯と市民憲章とは何か？の勉強会から始まりました。市民憲章の必要性を見出し、メンバーに伝えようとしてもなかなか伝わらず、何度も壁にぶつかりましたが、ぶつかる度に委員会が強くなっていきました。行政の動きを見据えながら手探りの状態が続き混沌とした状況の中、行政を動かす方向で取り組む事を決議した時の委員会メンバーの顔は男らしく自身に満ちていました。委員会の思いは、JCの枠を超え市民運動と成りつつあります。一年間で解決できる事業ではありませんでしたが、本年の役目は十二分に成し遂げました。

JCライフで経験する事ない大事業を課せられた田中委員長を小山副委員長初めとする委員会メンバーが常に支えた事は、JCの友情を超えた家族的な感じを受けました。27回の委員会開催、内100%委員会が5回。この他にも突然依頼された地区大会ブース出展も難なくこなし、キャラバン、各団体への説明等を含めると50回以上委員会が集まった事になります。お疲れ様でした。

RP委員会が盛會に終えることができたのは、委員会メンバーの思いが『明るい豊かな社会を築くために』、『天草のために』と常に念頭に置いて活動したからだと確信します。この一年間頑張ったことを自分自身の糧として今後のJC活動に活かして頂きたいと思えます。

副理事長として口を出しすぎたことを反省しながらも、我侘な意見を聞いてくれる素晴らしい仲間にも困まれて一年間活動できた事を深く感謝いたします。委員会のみならず、最高的一年でした。